

# 図書館員が選ぶ この一冊

35

## 『ツバキ文具店』 幻冬舎 小川 糸／著

鎌倉にあるツバキ文具店は、ポッポちゃんこと雨宮鳩子が一人で営むお店。実は先代(祖母)の後を継ぐ知る人ぞ知る代書屋が本業である。代書依頼の内容は、魚屋の暑中見舞い、お悔やみの手紙、恋文、離婚の挨拶状、天国からの手紙、絶縁状…どれもそれぞれ事情がある。みんなの切なる思いを手紙にするうちに、自らの思いを書きたくなるポッポちゃん。気持ちを込めて手紙を書いた相手とは…



鎌倉の四季や年中行事の描写が話に彩りと赴きを添える。幼少より厳しく指導され「代書屋」を継いだ鳩子が書く手紙は、どれも人生の大切さを伝えている。